



国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and
Tourism Chugoku Regional Development Bureau,
Matsue National Highway Office

令和 2年 4月21日

お知らせ

〈同時資料提供先〉 島根県政記者会

【E9】^{た き あ さ や ま}山陰道 多伎・朝山道路の開通により 大田市の地域活動が活発化！！

～開通1年後の整備効果をお知らせします。～

平成31年3月17日に開通した多伎・朝山道路の開通1年後の交通状況と開通に伴う整備効果を取りまとめましたので、お知らせします。

【主な整備効果】

①地域観光振興の支援・地域産業の活性化

⇒アクセス向上で大田市内への観光周遊を支援！

観光客の増加に伴い、地域特産品の商品開発が活発化！

②安心・安全の確保

⇒並行する仙山峠で発生していた死傷事故が7～8割減少！

事故による通行止めを完全回避！

③救急活動の支援

⇒搬送時間短縮により、60分以内に医療機関へ搬送可能なエリアが拡大！



問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副 所 長（改築） ^{た け え} 竹 江 ^{ひとし} 仁 （内線204）

（担当） 計 画 課 長 ^{き も と} 木 本 ^{ひであき} 英 哲 （内線261）

TEL：（0852）26-2131（代表）

：（0852）26-0611（夜間・休日）

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

※松江国道事務所では、twitter（ツイッター）による情報発信を行っています。

ツイッター：http://twitter.com/road_matsue

※道路の異常を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

二次元バーコード



山陰道 多伎・朝山道路、朝山・大田道路の交通状況

- 多伎・朝山道路の開通から1年が経過し、断面交通量の5～6割が山陰道を利用しています。
- 多伎・朝山道路の開通により、隣接する朝山・大田道路と一体となった利用が進んでいます。

位置図

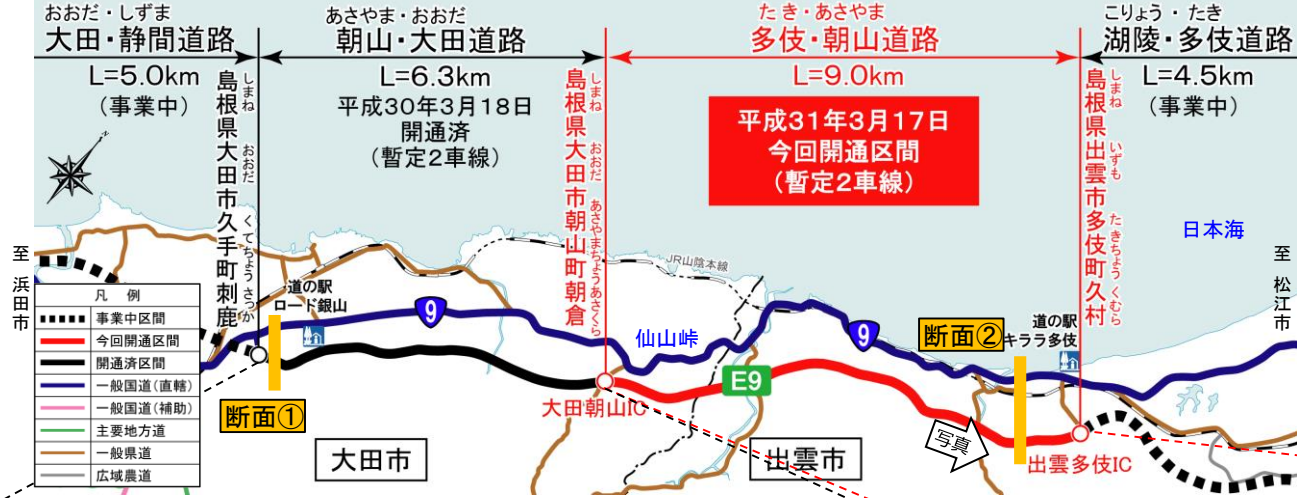
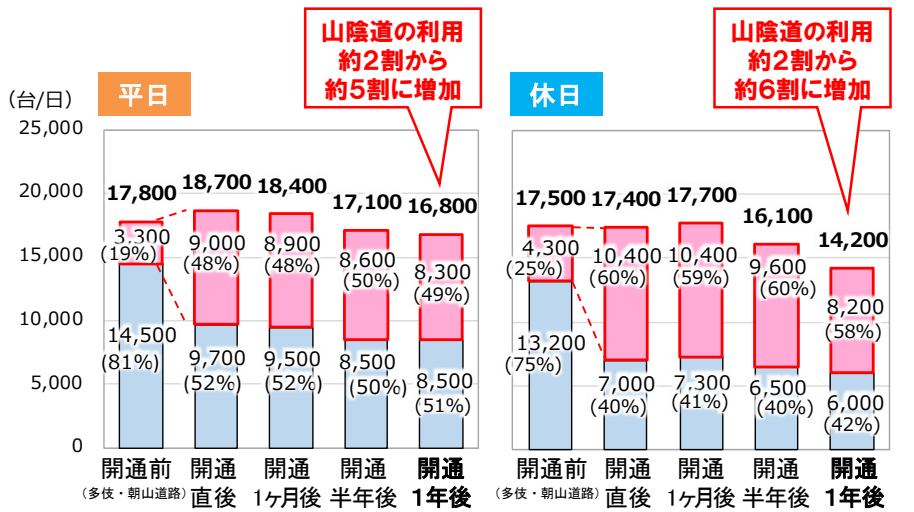
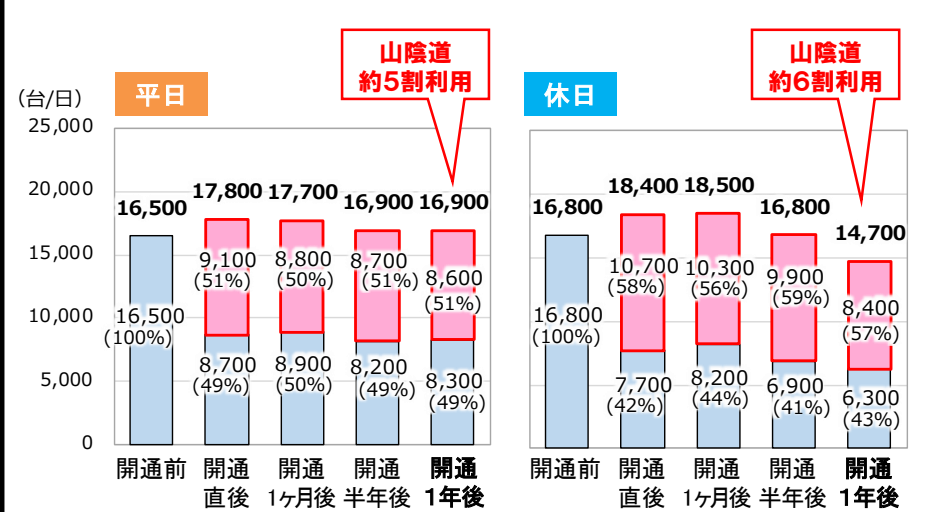


写真 多伎・朝山道路利用状況

断面①：朝山・大田道路及び国道9号の交通量



断面②：多伎・朝山道路及び国道9号の交通量



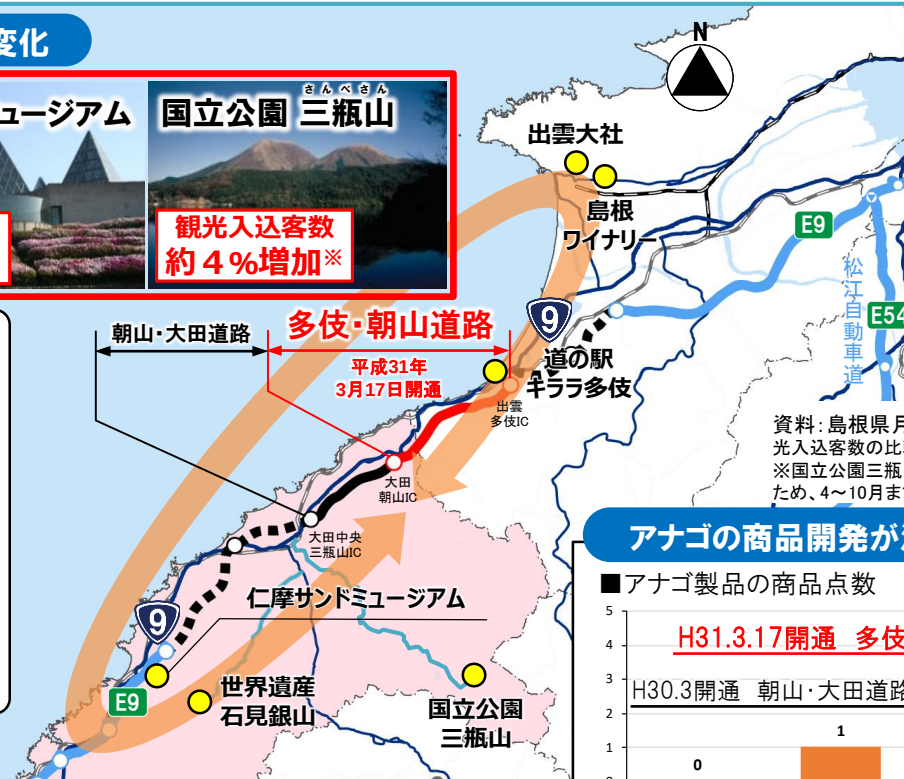
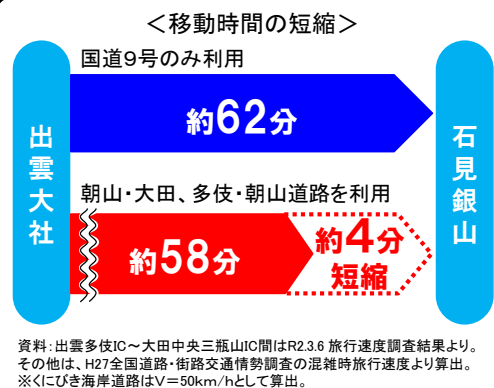
■：山陰道 ■：国道9号

※開通前：H30.10.24(水)、10.28(日) 開通直後：H31.3.26(火)、3.24(日) 開通1ヶ月後：H31.4.23(火)、4.21(日)
 開通半年後：R1.10.1(火)、R1.9.29(日) 開通1年後：R2.3.3(火)、R2.3.8(日)
 ※いずれも 0:00～24:00

地域観光振興の支援 大田市・出雲市間の周遊観光を促進！

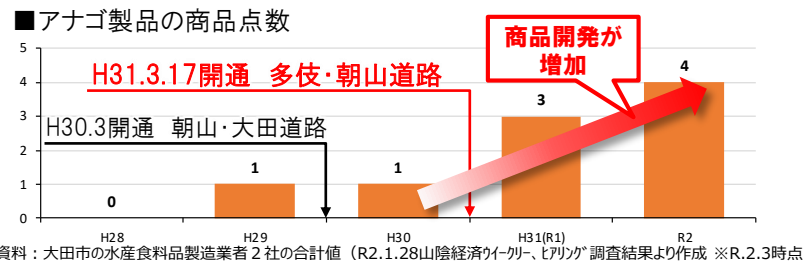
- 多伎・朝山道路等の開通により所要時間が短縮した出雲市と大田市の主要観光施設で、入込客数が増加しています。
- 出雲市・大田市を訪れた観光客の立ち寄り施設数も増加しており、周遊観光の促進が図られています。
- 周遊観光の促進により、大田市の特産品であるアナゴの商品開発が活発化しています。
- 今後、出雲～多伎・大田～仁摩間の山陰道の開通により、更なる観光周遊の促進が期待されます。

山陰道開通後の観光入込客数の変化

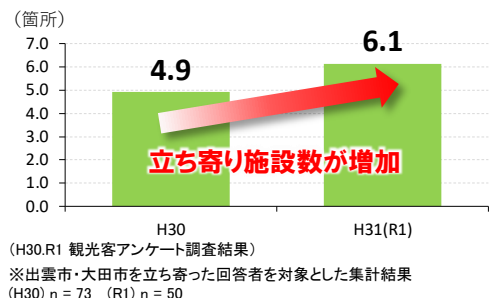


資料：島根県月別主要観光施設等動向(H30.4～H31.1、H31.4～R2.1の観光入込客数の比較)
※国立公園三瓶山は三瓶自然館の観光入込客数(令和元年11月から休館中のため、4～10月までを集計)、出雲市の変化率は、出雲市HP(2019年速報値)より

アナゴの商品開発が活発化



立ち寄り施設数の変化



利用者の声

山陰道の整備が進み交通量も分散されており、スムーズに目的地に到達できました。そのため、途中の道の駅にも訪れることができてよかったです。
(神奈川県/60代/女性)

(R1 観光客アンケート調査結果)

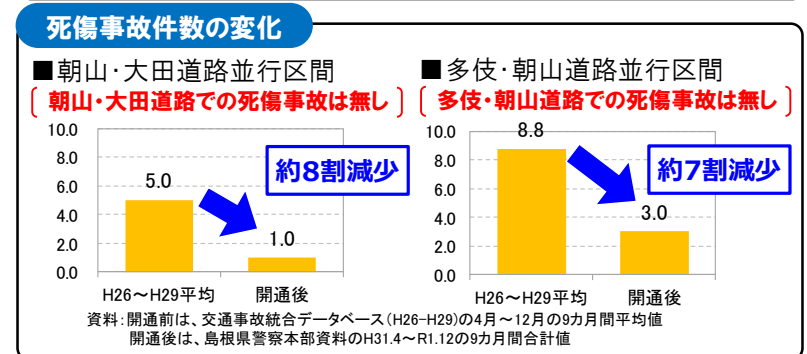
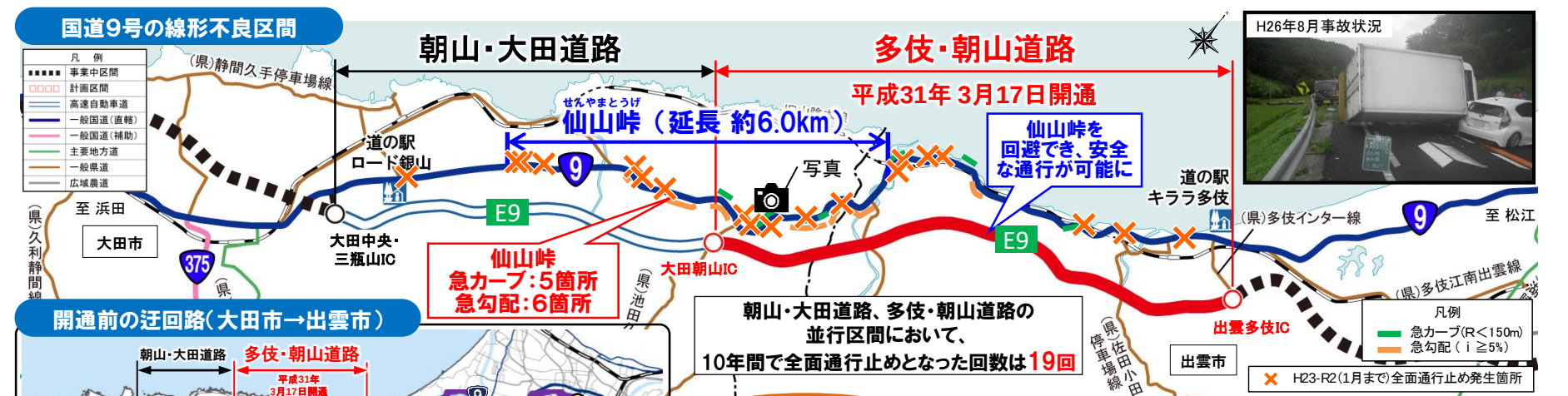
＜大田商工会議所の声＞

山陰道開通によるアクセス性向上により、**観光客等の来訪客が増加し、製品の開発が加速**するとともに、**道の駅や飲食店のアナゴ消費量が増加**しています。アナゴ漁獲量2年連続全国一位の島根県の約半分は大田市内で水揚げされていますが、認知度が低いため、大田市内でPRイベントを開催しています。山陰道開通により、**市外からのお客様が増えており、ブランド力の向上、販売拡大を支援**しています。

資料：大田商工会議所へのヒアリング調査結果より

安全、安心の確保
「仙山峠」を完全回避！

- 今回開通した区間に並行する国道9号の「仙山峠」は、急カーブや急勾配が連続し、事故による全面通行止めが10年間で19回発生し、死亡事故も発生していました。
- 朝山・大田道路と多伎・朝山道路が開通し、仙山峠を完全回避できるようになり、事故件数が約7～8割減少しました。
- 交通の難所、通行止め発生時の迂回を回避できるようになり、安定かつ円滑な移動が実現しました。



救急活動の支援 「命の道」として救急活動を支援！

- 大田市から出雲市の第3次救急医療機関への搬送時間が約8分短縮しました。
- 搬送時間の短縮により、出雲市の第3次救急医療機関への搬送件数が増加しており、9割以上が山陰道を利用しています。
- 第3次救急医療機関へ60分で到達できるエリアが拡大しており、多伎・朝山道路が救急活動を支援しています。

大田市から出雲市の第3次救急医療機関への搬送時間

例)大田市立病院から島根県立中央病院の搬送時間

【整備前】朝山・大田、多伎・朝山道路未開通

約45分

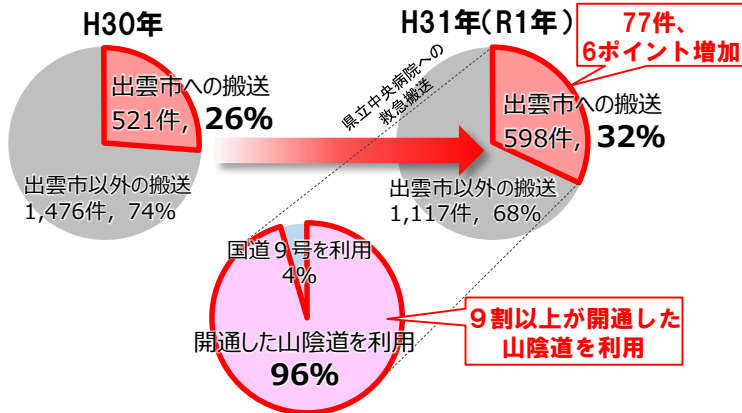
【整備後】朝山・大田、多伎・朝山道路 開通

約37分

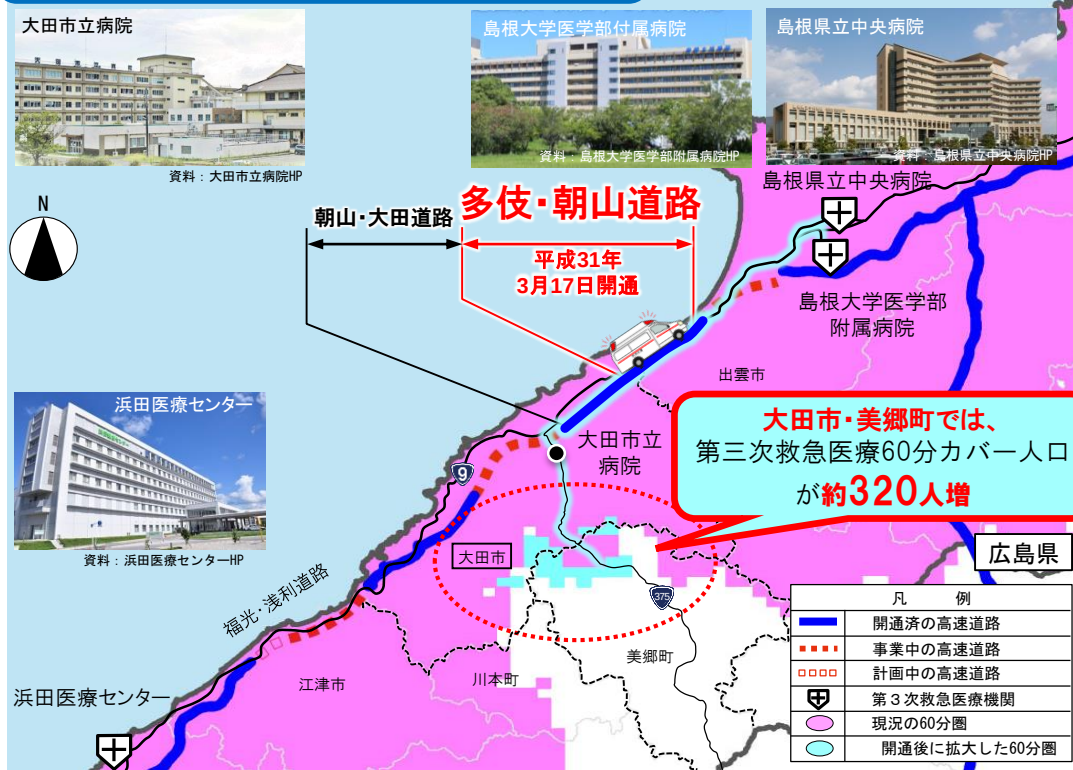
約8分短縮

資料:実績に基づく平均転院搬送時間

大田市から出雲市への救急搬送状況



島根県内の第3次救急医療機関への到達60分圏域



安全な走行が可能となる山陰道



<消防の声>

救急活動は時間との闘いです。1秒でも早い到着、処置、そして高次医療機関への搬送が求められるため、多伎・朝山道路の開通による時間短縮は本当に貴重です。

多伎・朝山道路開通前の高次医療機関への搬送は、国道9号のみであり、急カーブが連続する仙山峠が傷病者へ大きな苦痛を与えていました。また、交通事故や豪雨災害により幾度となく全面通行止めになることがありましたが、今では山陰道の開通によりダブルネットワークとなり、傷病者を安心して搬送できるようになりました。

更なる救命のため「命の道」が早期に全線開通することを希望します。

(大田市消防本部ヒアリング結果より)



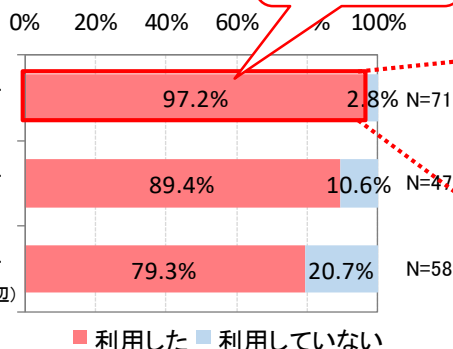
地域生活環境の向上 地域住民も山陰道開通による効果を実感！

- 大田市民の9割以上が利用経験があり、そのうち約4割が週1回以上「多伎・朝山道路」を利用しています。
- 遠方でのショッピングや日頃の買い物等が便利になり、沿線地域の生活の利便性が向上しています。
- 迂回路ができたことで、日常的な移動の安心感や、急病等の救急時の安心感が向上しています。

住民アンケート結果

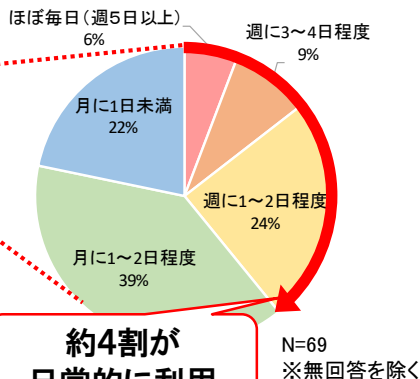
① 利用状況

〈居住地別の利用有無〉



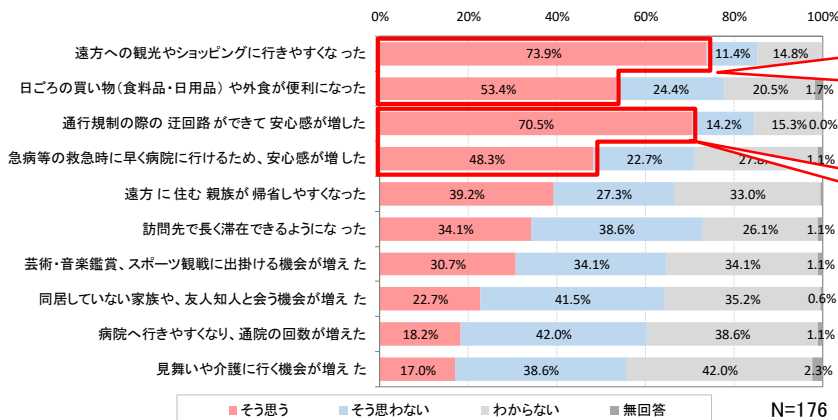
9割以上が
利用している

〈大田市民の利用頻度〉



② 開通による影響

〈多伎・朝山道路の開通で実感している効果〉



生活の利便性が
向上

安心感が向上

資料：R2.1~2月 住民アンケート調査結果
※居住地が、大田市・出雲市・江津市の住民を対象に集計

住民の声

生活利便性の向上



江津市
男性
(60代)

買物で江津から出雲へ行くのに、**時間短縮になり便利になった。**



大田市
男性
(40代)

道路が広くなり友達に、**会いに行くのが、楽になった。**



出雲市
男性
(20代)

朝の9号線の交通量が減ったため、**通勤がスムーズに出来るようになった。**

安心感の向上



江津市
女性
(20代)

9号線はカーブや坂が多く運転しづらかったし、スピードの遅い車も多くいたがこの**道路ができてからはスムーズに感じる。**



江津市
男性
(40代)

9号線は道幅が狭く、アップダウンやカーブが多いので、長時間の運転がキツく感じてました。**目的地までの時間短縮がありがたいです。**



出雲市
女性
(30代)

9号線の多伎から朝山の区間は信号が少ないせいか、スピードを出す車が多く、運転に不安を感じる事があった。多伎・朝山道路は**運転しやすく、飛ばす車があってもゆずり車線などでやり過ごす事ができるため、運転への不安が減った。**



江津市
女性
(30代)

江津から出雲方面まで1本しかなかった道が2本になったと思うと**利用量が分散されて走りやすくなったのが一番大きいです。**